

小菅区やすらぎの共同墓地参道整備事業

取り組みに至る背景・事業の目的

小菅集落から山林内にある共同墓地に行くためには、山を迂回して1キロ以上の道のりを往復していたが、墓地の管理や清掃に手間が掛かるとともに、子どもやお年寄りが気軽に墓地にお参りに行くことができなかった。

小菅区では、平成4年に「小菅の里整備基本計画」を独自に作成するなど早くから集落をあげて地域の活性化に取り組んでいるが、墓地への参道整備も地域住民自らの手で整備することにより、暮らしやすい安らぎのある地域づくりを進めることとした。

事業内容

小菅集落と共同墓地を最短ルートで結ぶかつての馬道約300メートルを、お年寄りが電動車いすでもお参りできるような参道として再び生き返らせるため、住民自らの手で草刈り、雑木の片付け、重機による路盤の整備などを行って道を拡幅するとともに、型枠を組みコンクリートを打ち、路面の舗装を行った。



事業効果

- 今回の参道整備で集落からの移動距離の短縮かつコンクリート舗装したことにより地域住民、特に子どもやお年寄りが気軽にお墓のお参りや清掃に訪れやすくなった。
- 山林内の用水路へのアクセスが整備した参道を使うことで容易になり、春先の普請(雪穴掘り)や年間60回にわたる見回り点検作業をこれまでに比べ楽に行えるようになった。
- 今回の事業を通じコミュニティの一体感の一層の醸成、更なる地域づくりへの意欲の高まりにつながっている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 約300メートルもの道の拡幅、コンクリート舗装などの作業は、傾斜地でもあり困難を極めたが、日ごろからの住民同士のコミュニケーションを生かし、それぞれの知識、技術、経験を持ち寄ることで最後まで作業を行うことができた。
- 平成20年度には「地域発 元気づくり支援金」を活用して用水路の蓋がけ作業を住民の手で行うなど、住民の暮らしの安定のため新たな活動の輪を広げている。

【選定のポイント】

地域の課題を住民自らの手で克服し、住民の暮らしの安定と地域の活性化を推進している。

団体名	飯山市小菅区 (飯山市)	事業タイプ	ハード事業
連絡先	小菅区長	事業費	1,746,636円
		支援金額	1,134,000円